

(社)大阪府測量設計業協会

◎測量設計業のトップセミナー開催

平成22年度測量設計業トップセミナーを、(財)日本測量調査技術協会近畿ブロック委員会との共催で下記により開催した。

日 時 平成22年10月21日(木)

13:50～16:15

場 所 大阪キャッスルホテル 6F 白鳥の間

講 演

演題①

「地震を中心とした大阪の災害について」



会長挨拶

河田学部長からは、先ず、大阪で起こり得る大規模災害について、上町断層地震、南海地震と津波、大規模水害、高潮氾濫災害を挙げ、これらの災害の組み合わせによる「広域・複合・長期化災害」の恐れを述べられた。住民として、社会の急激な変化により、経験では身につけることが出来ない災害の「常識」を知識で作る必要があるとともに、防災体制の基本として、



講演される河田学部長

講 師 関西大学 社会安全学部長
阪神・淡路大震災記念

「人と防災未来センター」センター長

河 田 恵 昭 氏

2 演題②

「近畿地方における社会基盤の整備について」

講 師 国土交通省 近畿地方整備局長

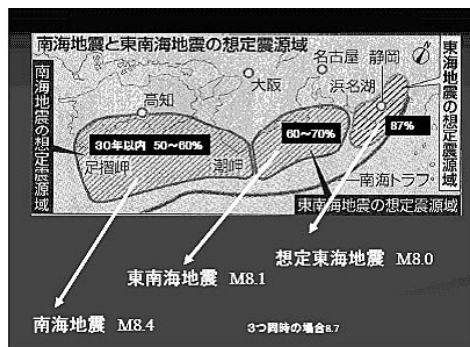
上 総 周 平 氏



セミナー受講全景

自助、共助、公助の割合を7:2:1とし、自分の命は自分で守る心構えが必要と提唱。

大阪の地震環境として、「2050年までには必ず東海・東南海・南海地震が起こる」、「その前40年から直後10年以内にM6以上の内陸活断層地震が複数個起こる」と警鐘され、近畿圏の大規模災害の対策状況が他の地域に比べ遅れている現状を指摘された。



海溝型地震の想定震源域

続いて、近畿地方整備局長から、近畿地方の最近の概要と近畿圏広域地方計画と整備状況についてお話をいただいた。総体的な経済規模の低下（GDP比較）、進行が早い少子高齢化、輸出額の減少、完全失業率の悪化など関西の現状を述べ、こうした中での今年度の近畿地方整備局の予算、23年度概算要求の基本方針を説明された。



講演される上総局長

◎「ジェノバ」大阪技術センター視察

平成22年11月19日（金）、（財）日本測量調査技術協会近畿ブロック委員会との共催で22年度の現地視察を、下記のとおり実施した。

ジェノバのネットワーク型RTK-GPS配信サービスは、利用者が測量する場所で概略位置を携帯電話等の通信手段によりジェノバセンターに送信すると、解析した電離層などの情報に基

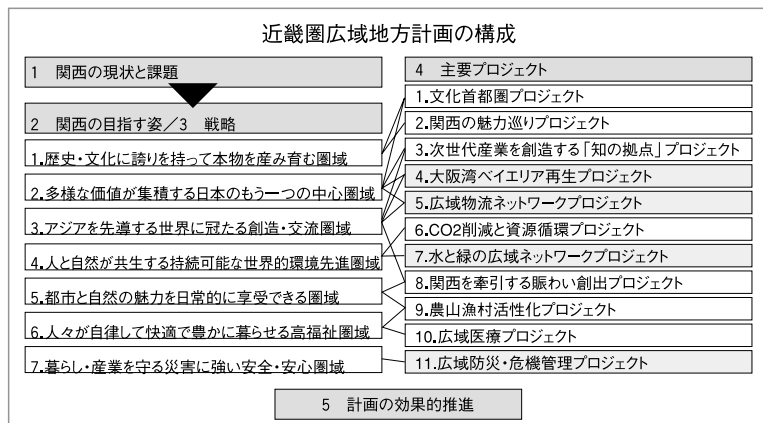


説明される
杉本部長
後ろは
木元社長



24時間稼働の解析・配信機器

近畿圏広域地方計画と整備状況について、大阪湾ベイエリア再生プロジェクト、広域物流ネットワークプロジェクト、水とみどりの広域ネットワークプロジェクト、広域防災・危機管理プロジェクトを重点に講演をいただいた。



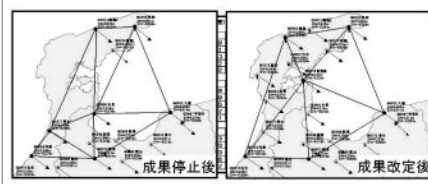
近畿圏広域地方計画

づいた補正情報等を利用者に配信し、リアルタイムで高精度な測位が行える、「精度の向上」「コスト低減」が実現できるシステムです。

（株）ジェノバの杉本技術部長から、センター運用の説明を受けた後、機器の稼働状況を見学した。同時にパソコンと携帯電話を使って実際に概略

能登半島沖を震源とする地震（地殻変動）の対応事例

- 3/25：地震発生
- 3/26：周辺の座標計算⇒3/27配信システムに反映
- 3/29：成果停止（国土地理院）⇒同日配信システムに反映
- 4/24：成果公開（国土地理院）⇒同日配信システムに反映



位置をセンターに送信、補正情報を受信し、改めて配信の早さを実感した。



実際に情報を送信・受信

(社)京都府測量設計業協会

◎京都府（指導検査課）との意見交換会

日 時 平成 22 年 7 月 26 日

場 所 ルビノ京都堀川 松の間

出席者 京都府（3 名）

（社）京都府測量設計業協会（9 名）

●日頃のお礼と府内業者育成、府内業者への業務発注、早期発注・平準化、低価格入札対策などについて要望しました。

◎京都市（建設局及び契約課）との意見交換会

京都市建設局

日 時 平成 22 年 8 月 25 日（木）

午前 10 時 30 分～

場 所 京都市役所 会議室

出席者 建設局（7 名）

（社）京都府測量設計業協会（8 名）

京都市契約課

日 時 平成 22 年 8 月 25 日（木）

午後 1 時 30 分～

場 所 京都市役所 入札室

出席者 契約課（2 名）

（社）京都府測量設計業協会（8 名）

●日頃のお礼と入札制度や工事成績評定制度、最低制限価格などをテーマに意見交換されました。

◎要望活動

日 時 平成 22 年 8 月 20 日（金）、
8 月 24 日（火）、8 月 26 日（木）の
3 日間

場 所 京都府内

●平素の御礼と業界の厳しい状況を訴え、“府内業者への優先指名発注について”等の要望を行いました。

◎（社）京測協高度技術学院の開講

講座名 測量課「実測版大縮尺地理情報標準
講習会（総括実習編）」

日 時 平成 22 年 8 月 5 日（木）、6 日（金）

場 所 ウィングス京都

講 師、NPO 法人全国 GIS 技術研究会
（小西由哲、大内 丞）

基礎から演習までを学びました。



『高度技術学院の講習会』

日 時 平成 22 年 9 月 1 日（水）

場 所 京測協 1 階 研修室

講 師 京都府砂防課・指導検査課職員
災害査定と成績評定について学びました。

◎「会員名簿」の作成・発行

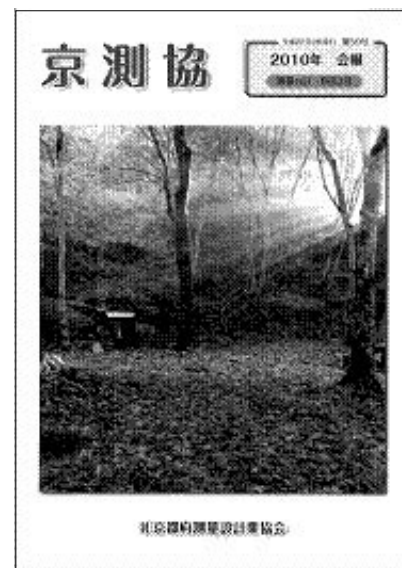
●平成22年7月1日現在の（社）京都府測量設計業協会（会員数59社）の会員名簿を作成しました。



『会員名簿』

◎会報の発行

●（社）京都府測量設計業協会の年間誌、2009年会報59号（9月）を発行しました。



『会報』

Column



（提供：豊田氏）

ザクロ

この時期ご近所からザクロをいただくことが多い、1つ2つではなく、10個くらい入った段ボール箱を。私はスケッチ、かみさんはもちろん食べるため。